

消費動向調査（平成 28 年 12 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 28 年 12 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、11 月の 40.9 から 2.2 ポイント上昇して 43.1 となった。消費者態度指数を構成する 4 項目全てが 3 か月ぶりに前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 12 月の消費者マインドの基調判断は、**持ち直しのテンポが緩やかになっている。**

（据置き、前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 28 年	10 月調査	42.3	（▲ 0.7）
	11 月調査	40.9	（▲ 1.4）
	12 月調査	43.1	（2.2）

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 12 月）は 42.1。

- ③ 平成 28 年 12 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が前月と横ばい、「低下する」が 3 か月ぶりに減少し、「変わらない」が 2 か月ぶりに増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である。**

（据置き、前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	10 月調査	5.9	17.3	73.8	2.9
	11 月調査	6.7	15.8	74.2	3.4
	12 月調査	5.5	17.2	74.2	3.2

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 12 月）は 65.2%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.2%。

消費動向調査（平成 28 年 11 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 28 年 11 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、10 月の 42.3 から 1.4 ポイント低下して 40.9 となり、2 か月連続で前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全てが 2 か月連続で前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 11 月の消費者マインドの基調判断は、**持ち直しのテンポが緩やかになっている。**

（下方修正、下方修正は 28 年 2 月以来 9 か月ぶり。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 28 年	9 月調査	43.0	（ 1.0）
	10 月調査	42.3	（▲ 0.7）
	11 月調査	40.9	（▲ 1.4）

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 11 月）は 42.1。

- ③ 平成 28 年 11 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」と「低下する」が増加し、「変わらない」が減少した。
消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である。**

（据置き、前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	9 月調査	5.7	16.9	74.8	2.7
	10 月調査	5.9	17.3	73.8	2.9
	11 月調査	6.7	15.8	74.2	3.4

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 11 月）は 65.1％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.2％。

消費動向調査（平成 28 年 10 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 28 年 10 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、9 月の 43.0 から 0.7 ポイント低下して 42.3 となり、3 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全てが前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 10 月の消費者マインドの基調判断は、**持ち直しの動きがみられる**。（据置き、前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 28 年	8 月調査	42.0	（ 0.7）
	9 月調査	43.0	（ 1.0）
	10 月調査	42.3	（▲ 0.7）

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 10 月）は 42.1。

- ③ 平成 28 年 10 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が減少し、「低下する」と「変わらない」が増加した。
消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。
（据置き、前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	8 月調査	6.0	20.6	70.5	3.1
	9 月調査	5.7	16.9	74.8	2.7
	10 月調査	5.9	17.3	73.8	2.9

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 10 月）は 65.1％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.2％。

消費動向調査（平成 28 年 9 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 28 年 9 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、8 月の 42.0 から 1.0 ポイント上昇して 43.0 となり、2 か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全てが前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 9 月の消費者マインドの基調判断は、**持ち直しの動きがみられる**。（上方修正、前月：足踏みがみられる）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 28 年	7 月調査	41.3	（▲ 0.5）
	8 月調査	42.0	（ 0.7）
	9 月調査	43.0	（ 1.0）

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 9 月）は 42.1。

- ③ 平成 28 年 9 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が増加し、「低下する」と「変わらない」が減少した。
消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。
（前月：「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	7 月調査	6.3	18.2	72.2	3.5
	8 月調査	6.0	20.6	70.5	3.1
	9 月調査	5.7	16.9	74.8	2.7

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 9 月）は 65.0％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.2％。

消費動向調査（平成 28 年 8 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 28 年 8 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、7 月の 41.3 から 0.7 ポイント上昇して 42.0 となり、2 か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全てが前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 8 月の消費者マインドの基調判断は、**足踏みがみられる。**（据置き、前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 28 年	6 月調査	41.8	（ 0.9）
	7 月調査	41.3	（▲ 0.5）
	8 月調査	42.0	（ 0.7）

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 8 月）は 42.1。

- ③ 平成 28 年 8 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」と「低下する」が減少し、「変わらない」が増加した。
消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる。**（前月から表現の変更なし）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	6 月調査	4.6	20.4	71.8	3.2
	7 月調査	6.3	18.2	72.2	3.5
	8 月調査	6.0	20.6	70.5	3.1

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 8 月）は 64.9％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.2％。

消費動向調査（平成 28 年 7 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 28 年 7 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、6 月の 41.8 から 0.5 ポイント低下して 41.3 となり、3 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「暮らし向き」を除く 3 項目が前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 7 月の消費者マインドの基調判断は、**足踏みがみられる。**（据置き、前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 28 年	5 月調査	40.9	（ 0.1）
	6 月調査	41.8	（ 0.9）
	7 月調査	41.3	（▲ 0.5）

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 7 月）は 42.1。

- ③ 平成 28 年 7 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」と「低下する」が増加し、「変わらない」が減少した。
- 消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる。**（前月から表現の変更なし）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	5 月調査	4.9	13.5	78.9	2.6
	6 月調査	4.6	20.4	71.8	3.2
	7 月調査	6.3	18.2	72.2	3.5

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 7 月）は 64.9％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.2％。

消費動向調査（平成 28 年 6 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 28 年 6 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、5 月の 40.9 から 0.9 ポイント上昇して 41.8 となり、2 か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全てが前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 6 月の消費者マインドの基調判断は、**足踏みがみられる**。（据置き、前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 28 年	4 月調査	40.8	（▲ 0.9）
	5 月調査	40.9	（ 0.1）
	6 月調査	41.8	（ 0.9）

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 6 月）は 42.1。

- ③ 平成 28 年 6 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」と「低下する」が減少し、「変わらない」が増加した。
消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる**。（前月：「上昇する」と見込む割合が高水準である）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	4 月調査	4.1	11.0	82.3	2.6
	5 月調査	4.9	13.5	78.9	2.6
	6 月調査	4.6	20.4	71.8	3.2

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 6 月）は 64.8％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.2％。

報道資料

消費動向調査（平成 28 年 5 月実施分） 調査結果の要点

- ① 平成 28 年 5 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、4 月の 40.8 から 0.1 ポイント上昇して 40.9 となり、2 か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「収入の増え方」を除く 3 項目が前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 5 月の消費者マインドは、足踏みがみられる。（据置き、前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 28 年	3 月調査	41.7	（ 1.6）
	4 月調査	40.8	（▲ 0.9）
	5 月調査	40.9	（ 0.1）

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 5 月）は 42.1。

- ③ 平成 28 年 5 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が減少し、「低下する」と「変わらない」が増加した。
消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。（前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	3 月調査	5.5	13.5	77.8	3.1
	4 月調査	4.1	11.0	82.3	2.6
	5 月調査	4.9	13.5	78.9	2.6

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 5 月）は 64.8%。
「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.2%。

報道資料

消費動向調査（平成 28 年 4 月実施分） 調査結果の要点

- ① 平成 28 年 4 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、3 月の 41.7 から 0.9 ポイント低下して 40.8 となり、2 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「収入の増え方」を除く 3 項目が前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 4 月の消費者マインドは、足踏みがみられる。（据置き、前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 28 年	2 月調査	40.1	（▲ 2.2）
	3 月調査	41.7	（ 1.6）
	4 月調査	40.8	（▲ 0.9）

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 4 月）は 42.1。

- ③ 平成 28 年 4 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が増加し、「低下する」と「変わらない」が減少した。
消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。（前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	2 月調査	6.8	12.9	77.4	2.8
	3 月調査	5.5	13.5	77.8	3.1
	4 月調査	4.1	11.0	82.3	2.6

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 4 月）は 64.7%。
「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.2%。

消費動向調査（平成 28 年 3 月実施分）
調査結果の要点

平成 28 年 3 月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、2 月の 40.1 から 1.6 ポイント上昇して 41.7 となり、3 か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全てが前月から上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 3 月の消費者マインドは、**足踏みがみられる。**
(据置き、前月から表現の変更なし。)

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 28 年	1 月調査	42.3	(0.3)
	2 月調査	40.1	(2.2)
	3 月調査	41.7	(1.6)

過去平均(昭和 57 年 6 月～平成 28 年 3 月)は 42.1。

平成 28 年 3 月の 1 年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」と「変わらない」が増加し、「低下する」が減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である。**

(前月:「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる。)

1 年後の物価の見通し(二人以上の世帯、原数値) (単位:%)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 28 年	1 月調査	6.2	11.9	79.3	2.6
	2 月調査	6.8	12.9	77.4	2.8
	3 月調査	5.5	13.5	77.8	3.1

「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成 16 年 4 月～平成 28 年 3 月)は 64.6%。

「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は 7.3%。

消費動向調査（平成 28 年 2 月実施分）
調査結果の要点

平成 28 年 2 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、1 月の 42.5 から 2.4 ポイント低下して 40.1 となり、2 か月連続で前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全てが前月から低下した。

消費者態度指数の動きから見た 2 月の消費者マインドは、**足踏みがみられる。**
（下方修正、前月：持ち直しのテンポが緩やかになっている。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	12 月調査	42.7	（ 0.1）
平成 28 年	1 月調査	42.5	（ 0.2）
	2 月調査	40.1	（ 2.4）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 2 月）は 42.1。

平成 28 年 2 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する見通しは、「低下する」と「変わらない」が増加し、「上昇する」が減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる。**

（前月：「上昇する」と見込む割合が 8 割程度となっている。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：%）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	12 月調査	5.0	11.1	81.1	2.7
平成 28 年	1 月調査	6.2	11.9	79.3	2.6
	2 月調査	6.8	12.9	77.4	2.8

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 2 月）は 64.5%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.3%。

消費動向調査（平成 28 年 1 月実施分） 調査結果の要点

平成 28 年 1 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、平成 27 年 12 月の 42.7 から 0.2 ポイント低下して 42.5 となり、4 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「耐久消費財の買い時判断」は上昇した一方、「暮らし向き」「収入の増え方」「雇用環境」は低下した。

消費者態度指数の動きから見た 1 月の消費者マインドは、**持ち直しのテンポが緩やかになっている。**

（下方修正、前月：持ち直しの動きがみられる。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 27 年	11 月調査	42.6	（ 1.1）
	12 月調査	42.7	（ 0.1）
平成 28 年	1 月調査	42.5	（ 0.2）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 28 年 1 月）は 42.2。

平成 28 年 1 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する見通しは、「低下する」と「変わらない」が増加し、「上昇する」が減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が 8 割程度となっている。**（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 27 年	11 月調査	4.6	10.2	82.1	3.2
	12 月調査	5.0	11.1	81.1	2.7
平成 28 年	1 月調査	6.2	11.9	79.3	2.6

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 28 年 1 月）は 64.4%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 7.3%。